

当院にて診断を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院矯正歯科において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 研究課題名

東京歯科大学水道橋病院矯正歯科における新規来院患者の動向について

2. 研究目的

本研究は、2009年から2019年の10年間に水道橋病院矯正歯科に新規に来院された患者様について、新規来院患者数や性、年齢、来院経路、お住いの地域、診断名等の患者様に関する情報をもとに、都市型の大学病院矯正歯科としての地域社会における役割を明らかにすることを目的としています。

3. 研究方法

調査の対象となるのは、2009年4月から2019年3月までに水道橋病院矯正歯科に新規来院受診された患者様です。

患者様のデータを当科におけるコンピューター患者管理システムにより年度別新規来院患者数、性別来院状況、年齢別来院状況、来院経路（院外紹介及び院内紹介状況）、地域別来院状況、症例別来院状況（日本歯科医師会分類、不正咬合の分類）、唇顎口蓋裂及び顎変形症(顎外科手術が必要な症例)来院状況、来院動機、治療方針、治療期間について集計します。今回用いたコンピューター患者管理システムは東京歯科大学水道橋病院矯正歯科が独自に開発したものであり、新規来院患者様の初診時の調査用紙、予診簿、診断等を元にデータベース化したものです。

4. 研究期間

本研究の研究期間は、2022年4月15日～2024年7月31日です。

5. 研究により得られた結果等の説明に関する方針

本研究から得られる結果は、学会発表をもって研究対象患者様への公開とします。

6. 個人情報等の取り扱い

当該研究での個人情報の取り扱いについては連結対応表をつくることで匿名化を致します。対応表やその他の個人情報は情報管理責任者が鍵のかかる棚に責任をもって研究終了から5年間まで管理致します。保管完了後は情報管理責任者が廃棄致します。

7. 研究に関する情報公開の方法

本研究は日本矯正歯科学会にて発表、東京矯正歯科学会雑誌投稿を予定しております。学会で発表され

る際に、患者様が特定されるような情報は公開致しません。

8. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

これまでの治療の中で使用した患者様の資料を使用いたしますので、当該研究によって患者様に何らかの負担が生じることはなく、今後の治療に対して何らかのリスクや不利益・利益も生じません。また、本研究へのご協力に対して謝金はございません。

9. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

10. 研究協力の撤回について

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

11. 費用等に関すること

本研究は講座研究費で行われます。患者様の費用負担はありません。また、利益相反は生じません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学水道橋病院歯科矯正学講座

研究責任者（情報管理責任者） 安村 敏彦

連絡先 03-6380-9240(東京歯科大学水道橋病院歯科矯正学講座医局)